ペットボトルの出し方

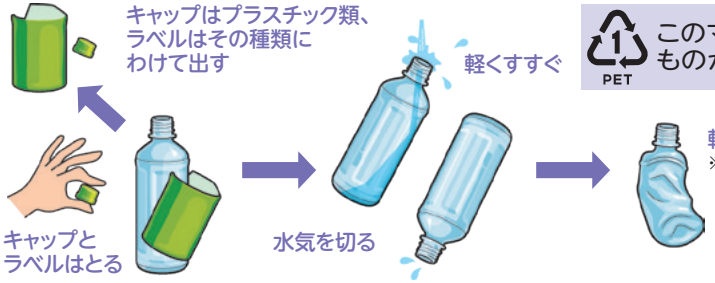
月2回収集　収集日の当日の朝、午前8時までに出してください。
☆祝日も収集します（年末年始を除く）

※1回に出せる量は、45ℓ相当の袋で3袋分までです。

ペットボトル

◆PETマークのある飲料、しょうゆ、酒類及び調味料用（食用油脂を除く）のペットボトルが対象

【出し方】
- 中を軽くすすぐ。
- キャップとラベルをはずす（キャップはプラスチック類、ラベルはその種類にわけて出す）。
- カゴやバケツなどの容器に入れて出してください（なるべく容器出しにご協力ください）。なお、透明か半透明の袋に入れて出しても結構です。



このマークのものが対象です。

※ 必ず、すすいだ水を切って出してください。
※ 軽くつぶしてください（体積が減り、効率よく収集できるため）。
※ 風で飛ばされないように、工夫して出してください。
※ 汚れが付着したものは、燃やせるごみで出してください（水分はよく切る）。
※ 通常の作業ではずせない中栓については、無理に取る必要はないので、そのまま出してください。

〈よくいただく質問〉

Q 見た目はペットボトルのような容器なのに、PETマークが付いていません。ペットボトルの日に出してもいいですか？

A ペットボトルで収集できるものはPETマーク（PET）が付いているもののみです。PETマークは飲料、しょうゆ（加工品を含む）、酒類等のもので、食用油脂を含まず、軽くすすぐことで内容物や臭いが取り除けるものに限定されています。

ペットボトルの中に注射針などの異物を入れて出すのはやめてください。

拠点回収・店頭自主回収の積極的なご利用をお願いします。

空きびん・空き缶の出し方

月2回収集　収集日の当日の朝、午前8時までに出してください。
☆祝日も収集します（年末年始を除く）

※1回に出せる量は、45ℓ相当の袋で3袋分までです。

空きびん・空き缶

◆飲料びん、食品用などのびん、化粧品のびん（ただし、乳白色のびんは不可）

◆飲料缶、缶詰の缶（ペットフード用も可。ただし、アルミ皿容器は不可）、菓子、粉ミルクなどの缶

【出し方】
- キャップやふたをはずす（キャップやふたは、はずしてその種類にわけて出す）。
- 中身を使いきってよくすすぐ。
- カゴやバケツなどの容器に入れて出してください（なるべく容器出しにご協力ください）。なお、透明か半透明の袋に入れて出しても結構です。空きびんと空き缶をわける必要はありません。

注）オレンジ色のコンテナが置かれている場所（集合住宅や袋小路など）は、その中に入れてください（その場合はポリ袋などには入れないでください）。

以下のものは、リサイクルの妨げになるため、空きびん・空き缶に混ぜないでください。

以下のものは燃やせないごみで出してください。

燃やせないごみ

●すすいでも汚れが取れない空きびん・空き缶、板ガラス、せともの、電球、ガラスのコップ・食器、化粧品のびん（乳白色のもの）、薬品のびん、割れたびん、アルミ製の皿（ペットフード容器含む）、18ℓリットル缶（一斗缶）、飲食用以外の缶（ペンキ缶など）、缶以外の金属類、油容器、梅酒等を漬けるびん

以下のものは有害ごみで出してください。

有害ごみ

●スプレー缶、エアゾール缶、カセットボンベ、蛍光管、体温計

（スプレー缶等は車両火災の原因になりますので、必ず有害ごみでお出しください。）

びんや缶は再利用・再資源化されています。

粗大ごみの申し込みは「三鷹市粗大ごみ受付センター」へ　☎03-5715-1212 ※詳細はP.16～17　月～土 午前8:00～午後7:00（年末年始を除く）